

会 議 録 (1)

会議の名称	令和2年度 第3回飯能市立博物館協議会
開催日時	令和3年3月16日(火) 午前10時00分から11時50分
開催場所	飯能市立博物館 学習研修室
議長氏名	栗原慶子
出席委員	栗原慶子 井上淳治 小槻成克 岸やよい 野村正弘 馬場憲一 平良宣子
欠席委員	中井健一 岩崎 隆 杉田和美
説明者の職員	なし
傍聴者の数	なし
会議次第	別紙のとおり
配布資料	別紙のとおり
事務局職員 職 氏 名	博物館長 尾崎泰弘 主査 引間隆文 主任 長谷川裕子 主任 金澤花陽乃

会 議 録 (2)

議事の概要 (経過)・決定事項

議事

- (1) 令和2年度主要な事業報告・予定について
 - ・資料1に基づいて説明した。
- (2) 令和3年度主要な事業計画について
 - ・資料2に基づいて説明した。
- (3) 飯能市立博物館における博物館評価の方法について
 - ・資料3に基づいて説明した。
- (4) その他

会 議 録 (3)

発言者	発 言 内 容
	午前10時00分 開会
主査	<p>1 開会</p> <p>皆様ご多用のところをご出席いただきまして誠にありがとうございます。本日は、中井委員、岩崎委員、杉田委員からご欠席の連絡をいただいておりますが、飯能市立博物館条例第15条第2項に規定されています「委員の2分の1以上の出席」をいただきましたので、これより令和2年度第3回飯能市立博物館協議会を開会いたします。</p> <p>それでは開会に際しまして会長からご挨拶をお願いいたします。</p>
会長	<p>2 あいさつ</p> <p>おはようございます。大河ドラマがはじまり、平九郎茶屋に客が増えてきているようです。また、新型コロナウイルス感染症の影響で都会から人が来ているようにも感じます。博物館でも対策には苦勞しているのではないのでしょうか。今日は議事の中に博物館評価の話もありますので、みなさまご審議のほどお願いします。</p>
主査	<p>続きまして館長からご挨拶申し上げます。</p>
館長	<p>おはようございます。皆さまお忙しいところご参集くださいましてありがとうございます。本日の議事は令和2年度の実施事業及び令和3年度の事業計画の報告、そして博物館評価についてです。特に、博物館評価に係る議事を中心にご審議賜わりたく存じます。よろしくをお願いいたします。</p>
主査	<p>ありがとうございました。本日は傍聴希望者がおりませんでしたので、これより議事に入らせていただきたいと思います。</p> <p>議事の進行につきましては、条例第15条第1項の規定により、会長をお願いいたします。</p>
議長	<p>3 協議事項</p> <p>それではしばらくの間、議事の進行を務めさせていただきます。</p> <p>では早速ですが、議事の「(1) 令和2年度主要な事業報告・予定について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。</p>
館長	<p>(1) 令和2年度主要な事業報告・予定について</p> <p>それでは議題「(1) 令和2年度主要な事業報告・予定について」説明いたします。</p>

	(資料1に基づいて説明)
議長	ただ今の件について質疑等はございますか。
委員	館報の件についてお伺いします。3年間は頒布して、その後はインターネットで公開の上販売を取りやめるということですが、これは在庫が大量に残ってしまっているということでしょうか。
館長	在庫に関しては、関係各所や関係者に配った残りの40冊くらいを毎号抱えています。したがって大量の在庫があるというわけではありません。ただし、もともとたくさん売れる性格の物でもなく、また年が経つにつれ情報は古くなるのでますます売れなくなっていくと思います。そこで販売分として3年間で40冊を保管し、その後は無料で公開してしまおうということです。
委員	今年のはじめに2回目の緊急事態宣言が発出されましたが、前回と今回とで博物館の対応に違いはありますか。
館長	前回の発出時は休館を伴っていたので、ほぼ全ての事業が実施できませんでした。今回の発出に際しては、発出前と比して対応を大きく変えるということはありませんでした。ただし、当館主催の講座の一部や市民学芸員の全体研修会は中止としました。また、市内中山地区の天神様のお祭りが中止になったことに伴い、市民学芸員による地域案内の事業が中止となりました。
委員	特別展が好評だったとのことで、本当に素晴らしいと思いました。アンケートの中に「案内員がいなかった」というものがあつたとのことですが、展示室の中にQRコードなどをつけて、スマホから解説を見てもらえるようにするのも一案では無いでしょうか。 それと、資料修復についてお尋ねしたいのですが、修復は館内で行っているのですか。それとも外注しているのですか。
館長	基本的に外注です。
委員	小学3年生の社会科対応で、各学校へ出張するというのは大変だったのではないですか。
館長	毎回3人から5人の職員が学校へ行き、新型コロナウイルス感染防止策を取りながらプログラムを実施しました。今回は職員だけで行ったので、規模も縮小しました。
議長	他に何か質疑等はございますか。

	(なしの声あり)
議長	なしと認めます。次に「(2) 令和3年度主要な事業計画について」に進みたいと思います。では事務局から説明をお願いします。
館長	それでは「(2) 令和3年度主要な事業計画(案)について」ご説明いたします。 (資料2に基づいて説明)
議長	ただ今の件について何か質問等はございますか。
委員	我が家の近くには渋沢平九郎が通った峠の茶屋があります。昔は平九郎に関わる話が地元には伝わっていましたが、この頃はそんな話も聞かなくなってしまいました。歴史を語り継いでいく大切さを感じています。
委員	飯能と渋沢栄一の展示は、渋沢平九郎のこともありますので飯能以ぜひやっていただきたいと思っていたので、良かったです。
委員	来年度の特別展についてですが、内容や主軸となる展示物などはもう決まっているのでしょうか。また、Wi-Fiを設置してそれを使った解説サービスをしたり、関連講座をZoomで開催したりすることも検討してみたいでしょうか。
館長	特別展は在方市に関わるもので、市から市街地への発展を跡づけます。現在想定している展示資料は文書や絵図、写真といった平面の物が多く、立体物を探しているところです。 Wi-Fiについては、飯能市が設置したHanno Free Wi-Fiが当館にも入っていますので、それを使ってポケット学芸員をダウンロードすれば使うことが可能です。 Zoomは、使用可能なパソコンが市役所全体で数台という状況なので、中々環境が整わないのが現状です。
委員	特別展準備のスケジュールについて教えていただきたいです。
館長	前年度の年明けから5、6月にかけて大枠を決め、そこから徐々に準備を進めていく形です。
委員	展示の名称が正式に決まるのはいつぐらいでしょうか。また、広報活動はいつ頃から行うのでしょうか。

館長	ポスターやチラシが出来上がるのが展示の1月半くらい前なので、広報活動もそのころから本格的に始めます。
委員	協議会の回数が年によって違うのはなぜでしょうか。
館長	委員の任期替えの年に4回、そうでない年に3回行っています。
委員	先日、テレビで渋沢平九郎のミュージカルがやっていて、それがとても良いものでした。博物館でも活用してはいかがでしょうか。
館長	<p>深谷市で上演され、その後飯能ケーブルテレビで放映された歌劇「渋沢平九郎」のことかと思いますが、同劇は入場料を取って上演した歌劇のため当館で流すのは難しいです。</p> <p>先日、三代目若松若太夫氏に飯能戦争を題材にした説経節「飯能の嵐」を実演していただき、それを撮影しましたので当館ではそちらを流す予定です。</p>
委員	飯能戦争の図録は増刷しないのですか。
館長	増刷はしているのですが、販売時期については放映のスケジュールをみながら決定していくつもりです。販売価格が、以前頒布した時の倍以上である1300円ほどになる予定なので、この価格を見て購入者は減るかもしれませんが、どのくらいのペースで売れるのか予測がつかないところです。
議長	他に何か質疑等はございますか。
	(なしの声あり)
議長	なしと認めます。次に「(3) 飯能市立博物館における博物館評価の方法について」に進みたいと思います。では事務局から説明をお願いします。
館長	<p>(3) 博物館評価 (案) 飯能市立博物館における博物館評価の方法について</p> <p>それでは「(3) 飯能市立博物館における博物館評価の方法について」ご説明いたします。</p> <p>(資料3に基づいて説明)</p>
議長	何か質問やご意見はございますか。
委員	1つの事業がA4サイズ1枚にまとまっているのがいいと思います。また、指標と目標値が数値でも示されているので、評者としては評価しやすいです。ただし、この様式ですと改善に繋げるために、マイナスの意見をどう表現したら良い

	<p>のか、という問題は残ると思います。それと、コメント欄が小さくはないでしょうか。</p>
館長	<p>コメントは別紙でも残していくつもりです。</p>
委員	<p>まだ始めている段階なので、意見するのは難しいです。まずはやってみて、その上で検討するということになるのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>評価を我々がするというのであれば、対象事業を自分の目で見る必要があります。自分で見ずに評価をするのは難しいと思います。</p>
館長	<p>ぜひ見ていただきたいところではありますが、もし見られなかったとしても、評価ができるようにこちらも資料を準備したいと考えています。この方法ですと確かに評価の実効性については課題が残りますので、実際にやってみた上で実効性についても検討していければと思います。</p>
委員	<p>説明では11月に特別展についての評価をするとありましたが、特別展の指標を見ると11月時点では評価できないものばかりになっています。特別展が終了していない状況で評価ができるのでしょうか。</p>
館長	<p>まずは、11月の協議会にて展示をご覧いただき、展示そのものの評価をしていただくつもりです。その後、3月の協議会で事業全体の評価をしていただく予定です。</p>
委員	<p>ということは、11月時点では中間評価をし、3月時点で事業全体の評価をするという理解で良いのでしょうか。</p>
館長	<p>はい、そのとおりです。</p>
委員	<p>例示していただいた事業評価表の例には評価「D」となっているものがありますが、本来ならばこの評価はまずいのではないのでしょうか。</p>
館長	<p>今回お出ししたのはあくまで例ではありますが、事業が予定通り実施できなかった場合にはこういった評価もあり得ます。</p>
委員	<p>評価表に自己評価欄を入れていただきたいです。館の自己評価を見た上で我々が評価をするという二段階の評価が必要だと思います。</p>
委員	<p>博物館の事業は数値化できない指標も多いと思いますので、達成率を数字で出すのが難しそうです。</p>

委員	<p>評価基準の「S」の項に、「課題や問題点が全くなかった」とありますが、課題が全くない事業というものは存在しないのではないのでしょうか。課題が「全くない」という文言を再検討してはいかがでしょうか。</p>
館長	<p>この基準は教育委員会全体に関わるものであり、当館の一存では決められないため、いただいたご意見を担当課にお伝えいたします。</p>
委員	<p>問題点と課題を同じ位相で記しているのがおかしいのだと思います。プラス評価となる、前向きな課題もあります。</p>
委員	<p>資料「第3期教育振興基本計画に基づく飯能市立博物館ミッションと博物館評価対象事業対応表」の最下段に書かれている、学芸員の専門性向上の欄の分野が「職員」となっていることに違和感があります。学芸員は組織として行う研究の他に、個人として行う研究があります。これらが館に還元されるとすると、当該項目は学術的価値の調査研究分野にあたるのではないのでしょうか。</p> <p>また、学芸員が組織研究以外に取り組んだ個人研究を館報に掲載していただきたいです。個人の研究が館の活動に還元されることも多いので、それをお示しいただきたいです。</p>
館長	<p>検討いたします。</p>
委員	<p>この人数でこれだけのことをやっている、ということがしっかり伝わるようなものになれば良いと思います。</p>
議長	<p>ほかには何かございますか。</p> <p>(なしの声あり)</p>
議長	<p>なしと認めます。次に、「(4) その他」について、事務局からは何かありますか。</p>
館長	<p>(4) その他 事務局からは特にございません。</p>
議長	<p>委員の皆様の中で何かある方はいらっしゃいますか。</p>
委員	<p>コロナ禍によって、DX（デジタルトランスフォーメーション）が加速しています。人々の行動様式がどんどんデジタル化しており、博物館もいずれこの波に乗らざるを得なくなるでしょう。ただし、積極的に進めるというわけ</p>

	<p>では無く、デジタルの良いところだけを取り入れてデジタルと実物の良いところ取りをしていかなければなりません。</p> <p>コンタクトレスはコロナ禍が収束しても変わらないと思います。そろそろ博物館もこのあたりのことを念頭に置くべきでは無いでしょうか。</p>
委員	<p>今後は博物館へ人が来て情報を受け取るだけではなく、情報が人々のもとへ届く、ということもあるかもしれません。協議会も Zoom で開催することで、博物館評価が即時的に行いやすくなるなどの効果があるかもしれません。</p>
委員	<p>最近、飯能の豊かな自然についてよくメディアで取り上げられていて嬉しいです。この館でも、かわしまはるこさんのような飯能の自然に関わって仕事をしている人の紹介をしつつ、飯能の自然を紹介する企画を考えて欲しいです。</p>
委員	<p>博物館法の改正の話が出てきていますが、館ではこれについて話したりはしているのでしょうか。また、これに関わる調査やアンケートなどは来ていますか。</p>
館長	<p>今のところそのような調査は来ていません。博物館法の改正についてですが、先般の学術会議のシンポジウム（オンライン）などを聞くと、当館のような小規模館が意識されていないように感じています。このままの方向性で突き進んで上手くいくのかな、という思いはありますが、我々のような小規模館の意見を汲み上げてもらえる回路も無いのが現状です。小規模館が捨象されてしまうのではないかという危機感は抱いています。</p>
委員	<p>自治体、特に基礎自治体についての話が学術会議では全く出ていません。基礎自治体レベルの博物館の今後が危惧されます。</p>
議長	<p>他に何かございますか。</p>
委員	<p>(なしの声あり)</p>
議長	<p>なしと認めます。以上で、本日予定した議事につきましては、全て終了いたしました。進行を事務局へお返しいたします。</p>
主査	<p>4 その他</p> <p>事務局からは特にありませんが、何かある方はいらっしゃいますか。</p> <p>(なしの声あり)</p>

主査	特に無いようですので「4 その他」は以上といたします。
主査	<p data-bbox="424 282 568 315">7 閉 会</p> <p data-bbox="448 327 1347 360">以上で、令和2年度第3回飯能市立博物館協議会を閉会いたします。</p> <p data-bbox="1118 416 1433 450" style="text-align: right;">午前11時50分 閉会</p>
<p data-bbox="229 506 1337 539">議事の内容、概要を記載し、その相違ないことを証するためにここに署名します。</p> <p data-bbox="229 595 552 629">令和 年 月 日</p> <p data-bbox="368 685 1257 719" style="text-align: center;">議 長 の 署 名 _____</p>	